

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第213日 - 215日

英語版はソフィア・オリニックさんとマリヤナ・ザヴィイシカさんによって作成されました。

日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

偽住民投票 9月23日、ウクライナ東部と南部のロシア占領政府の代表者は、占領されたウクライナ領土をロシア連邦に含めることに関する偽「住民投票」の開始を発表しました。占領者は、9月27～28日に偽「住民投票」の結果を発表する予定です。ホワイトハウスのカリン・ジャンピエール報道官は、ロシアが発表する予定のウクライナでの偽「国民投票」の結果に関するデータを米国がすでに受け取っていると述べ、これらの偽国民投票は操作的なものであることを強調しました。同時に、ウクライナ占領地域の再統合省は、ベラルーシ、シリア、エジプト、ブラジル、ベネズエラ、ウルグアイ、トーゴ、および南アフリカからのオブザーバーが、占領地域で疑似国民投票に参加したと報告しました。同省は、一時的に占領された地域での国民投票は、ウクライナの法律と国際的な法的文書の両方に従って完全に違法であることを強調しました。

アメリカ合衆国大統領のジョー・バイデンは、アメリカはウクライナの領土をウクライナの一部以外のものとして決して認めないと述べました。G7首脳は、ウクライナの4つの地域で偽の国民投票を行うことを非難しました。同時に、NATOは、ロシア軍が部分的に支配しているウクライナの地域で、ロシア連邦への加盟に関するいわゆる「国民投票」を行う計画を非難しました。また、トルコ大統領報道官のイブラヒム・カリンは、トルコはロシアの疑似国民投票の結果を認めないと述べました。偽の国民投票に対応して、ウクライナは、ウクライナの占領地でのロシアの偽の国民投票に関する国連安全保障理事会の緊急会議を要請しました。

部分的な動員 ロシアで「部分的動員」が発表された後、ロシアの軍事委員会は24時間体制で勤務している。プーチン大統領は動員や戦時に脱走または自発的な降伏する者に対して最長10年の懲役が可能になる刑法の改正案を承認した。25日には南部ダゲスタン共和国の首都マハチカラでデモがあり、警官隊と衝突しました。ロシアで市民が当局に激しく抵抗する異例の事態となっています。ロシアの隣国との国境では、脱出を図るロシア人の車が列をなし、人々はインターネット上で、夫や子供が動員を免れる方法を必死に探している。オランダは動員を避けるためにロシア連邦を離れたロシア人男性を強制送還しないと発表しました。チェコ共和国の大統領もチェコ共和国は動員から逃れるロシア人を受け入れるべきだと述べました。欧州理事会のシャルル・ミシェル議長も同様の行動を求めました。

攻撃を受けている都 ハルキウ州 9月23日、ロシアの侵略者はロシアとの国境近くにある居住区画を砲撃しました。クピアンスク地区で、2人の子供を含む、5人が負傷しました。チュフィウ地区とイジューム地区で、2人が地雷で爆破され、負傷しました。9月24日、ハルキウ州の5つの地区が攻撃を受けました。ドヴォリチナで、砲撃の結果、教育機関が被害を受けました。チュフィウ地区で、農工業企業が被害を受けました。クピアン地区で、砲撃の結果、5人が負傷しました。ハルキウ地区で、1人が地雷で爆破され、負傷しました。

ムィコラーイウ州 9月23日の夜、ロシアの占領軍はムィコラーイウに発砲しました。その結果、産業、民家、水道、電力網が被害を受けました。ロシア軍はまた、ムィコラーイウ州の2つの地区を砲撃しました。その結果、民家、車などが被害を受けました。日中、境界線上にある村々は絶え間なく砲撃を受けました。9月24日、ムィラーイウは再び攻撃を受けました。死傷者は報告されていません。また、ロシアの侵略者はシロキフスカコミュニティを砲撃しました。その結果、住宅が被害を受けました。9月25日の朝、ロシア軍はムィコラーイウを攻撃しました。その結果、住宅が被害を受けました。給水ネットワークにも打撃が破壊を受けました。死傷者は報告されていません。同日、ロシアの侵略者はオチャキウにミサイル攻撃を開始した。

ドニプロペトロフスク州 9月23日の朝、ロシアの侵略者はニコポル地区を砲撃しました。マーハネットで、攻撃の結果、2人が死亡し、9人が負傷し、2千2百の家庭は電気がありません。ニコポルでは10の家屋が被害を受けました。9月24日、ロシア軍はニコポル地区で再び発砲しました。その結果、2人が負傷し、地元のパン屋のや農場が被害を受けました。砲撃の結果、数台の車が炎上した。9月25日の朝、ロシアの占領者はニコポル地区を攻撃しました。ニコポルでは、住宅と変電所が被害を受けました。3千2百の家庭は電気がありません。マーハネットでも送電線の切断です。約3千の家庭は電気がありません。ロシアの侵略者は、チェルヴォノフリホリフスカコミュニティに最大5百人を電気のないままにしました。

ザポリージャ州 9月23日、ロシアの占領者はザポリージャを攻撃しました。3人が負傷し、家屋や車が損壊しました。9月24日の夜、ロシアの侵略者はザポリージャにミサイル攻撃を開始しました。その結果、インフラ施設が被害を受けました。1人が死亡し、7人が負傷しました。9月25日、ロシアのミサイル攻撃がザポリージャ市とザポリージャ地区にありました。3人が負傷しました。地区の1つで、送電線が損傷しました。

スミー州 9月23日、ロシア軍はスミー州の4つのコミュニティを砲撃しました。送電線の損傷により、3千の家屋が停電になりました。 Chernihiv州。9月24日と25日、ロシアの侵略者はスノウスカとセメニウスカのコミュニティを砲撃しました。

オデサ州 9月23日、ロシア軍は海上からカミカゼ・ドローンでオデサ市を攻撃しました。その結果、民間人が死亡しました。2機のドローンが港湾の管理棟を破壊しました。9月2日、ロシアの侵略者はオデサ中心部を3台のドローンで攻撃しました。

占領を受けている都市。クリミア 占領下のクリミアでは、「部分的な動員令」の発動が始まった以来に動員のお知らせを受け取った人の90%がクリミア・タタール人です。アナリストのエフゲニー・ヤロシェンコはこのような動員は、クリミア・タタール人の隠れた虐殺につながる可能性があると報告しています。メリトポール市。武装テロリストは、都市住民に疑似国民投票への参加を強制します。投票を拒否した人は国外退去されると脅かされています。ルハンスク州。ロシアの占領者は、ロシアへの加盟に反対票を投じた人々のリストを作成します。また、ルハンスク州の入植地は、「レファレンダム」期間中の出入りが禁止されています。さらに、疑似国民投票中に、ロシアのパスポートが地元住民に発行され、その後、男性にも動員のお知らせがあげられています。ヘルソン州。人々は疑似国民投票で自分自身とすべての親族に代わって

「投票」することを余儀なくされています。

外交政策。欧州理事会のシャルル・ミシェル議長は、ロシアの国連安全保障理事会への加盟停止と理事会の改革を求めました。さらに、EUは9月23日に国連に書簡を送り、ウクライナへの本格的な侵攻が始まって以来、ウクライナの通信インフラへの被害に関する報告書を発行するよう要求した、とEuractivは報じました。

ウクライナは、ロシアへの無人偵察機の供給を理由に、イランの駐ウクライナ大使の資格を剥奪しました。

オーストラリアのウォン外相は、中国に対し、国連安全保障理事会の常任理事国としての影響力をを利用して、ロシアのプーチンに説得し、ウクライナへの侵略を止めるよう促した、とブリスベン・タイムズは報じました。同時に、中国はウクライナの主権と領土保全を尊重し、意見の相違を解決する手段として武力行使を拒否することを再確認しました。

ゼレンシキ大統領は、マケエブ氏を在ドイツ・ウクライナ特命全権大使に任命する法令に署名しました。マケエブ氏は、制裁政策に関するウクライナ外務省の特別代表であり、イエルマック・マックフォール国際専門家グループのメンバーです。

米国は、ウクライナに対して核兵器を使用した場合の「壊滅的な結果」についてロシアに警告しました。

人権。エストニアは、ウクライナで進行中のロシアの戦争に関連して、国際司法裁判所(ICJ)に正式に介入宣言を提出しました。具体的には、ロシアがジェノサイド犯罪の防止と処罰に関する条約を遵守していないことです。

合計447人の殺害された人々の遺体が、ハリコフ地域のイズュム市にある集団埋葬地から発掘されました。215は女性; 22は軍隊; 5は子供; 11は性別は不明です。死者の多くは、四肢の欠落、手を縛られた手、榴散弾の傷、頭と胸の負傷、性器の負傷または欠落、肋骨の骨折、刺し傷、弾丸の傷、首の周りのロープを持っています。その間に、数百人の人々がいるさらに2つの大きな集団墓地がイズュム市で発見されました。

ハリキウ地域の非占領地域で、法執行官は、ロシアの軍人が民間人を拘束し、拷問した場所を18か所発見しました。

ウクライナでの違反を調査する国連の独立国際委員会の責任者であるエリック・メーゼは、戦争犯罪がウクライナのロシアの侵略者によって犯されたことを確認しました。国連委員会の調査は、キーウ、チェルニーヒウ、ハリキウ、スミ地域で行われました。27か所が訪問され、150人以上の犠牲者と目撃者にインタビューが行われました。

占領地域の再統合を担当する副首相のイリナ・ヴェレシュチュク氏は、2500人のウクライナ兵と民間人がロシアの捕虜のままであると報告しました。また、囚人の交換の問題では、ウクライナは、アントニオ・グテーレス国連事務総長が提案した「すべての人のために」という概念を支持しているが、ロシアはこの方式を実施することを望んでいない。

エネルギー安全保障。ポーランド、アイルランド、およびバルト三国は、EUがロシアのエネルギーに対する制裁を拡大し、液化石油ガス(LPG)製品の禁止と原子力エネルギー協力の制限を含めることを望んでいます。一方、ウクライナはすでにリトアニア、ポーランド、クロアチアのLNGターミナルからガスを輸入する機会を持っています。

IAEAのラファエル・グロッシ事務局長は、ザボリージャ原子力発電所の機関代表者の数を増やすと約束しました。

制裁。松野博和官房長官は、日本政府はウクライナへの侵攻をめぐるモスクワに対する追加制裁として、ロシアへの化学兵器関連商品の輸出を禁止することを決定し、核兵器の使用の可能性について「深く懸念している」と述べました。月曜日の閣議後に発表された政府声明によると、日本はまた、既存の輸出禁止の対象として、科学研究所などのロシアの21の組織を追加しました。

教育 Googleは、本格的な侵略によって仕事を失った、または仕事を失う危険にさらされているウクライナ人に最大5,000人の奨学金を提供します。この奨学金は、Courseraでのトレーニングへのアクセスと完全なサポートをカバーします。

スポーツ ロシアの選手とそのサポートチームは、国際リュージュ連盟が認可したイベントへの参加が一時的に停止されています。

褒賞 ウクライナのウォロディミル・ゼレンスキ大統領は、エルサレム・ポストによる、2022年に世界で最も影響力のある50人のユダヤ人のリストの1位になりました。

WeRUkraine AR/VRツアーとライブ放送を利用して、ロシアがウクライナに対して犯した戦争のバーチャルリアリティに浸ってください。WeRUkraineプロジェクトでは、訪問者はイルビン、モシチュン、ボロジヤンカ、ブチャの損傷した観光スポットを訪れるることができます。

読書コーナー

- [On a Corpse's Wrist, an Emblem of Ukrainian Fortitude | The New York Times](#)
- [Freed British hostage, 59, says his captors forced him to record a goodbye message to his daughter | Daily Mail Online](#)
- ['They Are Watching': Inside Russia's Vast Surveillance State | The New York Times](#)

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年9月26日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約57,200人、戦車2290台、装甲戦闘車両(APV)4,857台、砲兵システム1369台、多連装ロケットシステム(MLRS) 330台、対空戦システム172台、固定翼航空機 260台、ヘリコプター 220台、軽装甲車3,711台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV970台、特殊装備131台、移動式短距離弾道ミサイルシステム241台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- ロシアの戦争犯罪に関する情報を収集し、特定された加害者が確実に裁かれるようにする「[正義イニシアチブ基金](#)」を支援してください。
- [ボランティア翻訳者](#)として[SharetheTruths](#)プロジェクトを支援してください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ **Slava Ukraini** ウクライナに栄光あれ！